

<静岡県からのお知らせ> 今のうちに要チェック！

新生活で気をつけたい消費者トラブル

静岡県では、ひとりひとりが消費行動を通して社会の発展と改善に積極的に参加していく社会「消費者市民社会」の実現を目指しています。

新生活の周りには様々な消費者トラブルの種が！

3月、4月は転勤や就職、進学などの季節。ご自身やご家族が新生活をスタートする、という方も多いのではないのでしょうか。

不安も少しありつつ、これから始まる新しい日々にわくわくするところですが…実は新生活の周りには、様々な消費者トラブルの種が潜んでいます！

希望にあふれた新生活で、消費者トラブルに遭ってしまうのはとても悲しいことです。そうならないためにも、新生活を迎える前の今、「新生活で特に気をつけたい消費者トラブル」について知り、消費者トラブルから身を守りましょう！

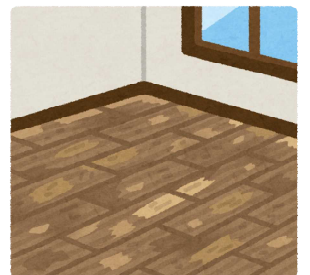


新生活で特に気をつけたい消費者トラブル4選

① 住宅の賃貸借トラブル

○長年住んだマンションを退去した際、入居時から付いていたキズについて「最近付いたものだ」として修繕費用を請求された。「このキズは入居時からあった」と主張したが、証拠がないと言われた。

○賃貸アパートを退去したら、通常損耗や、契約書には記載がなかったエアコンの清掃代、さらには入居前からあった壁紙の汚れのクリーニング費用まで請求された。



重要！

- ・契約する前に、契約内容の説明をよく聞き、契約書類の記載内容を確認する。
- ・入居する時には、キズや汚れがないか、エアコン等の備え付けの設備がきちんと動作するかなど、できる限り貸主側と一緒に、賃貸住宅の現在の状況をよく確認し、写真を撮ったりメモを取るなど、記録を残しておく。
- ・退去時には精算内容をよく確認し、納得できない点は貸主側に説明を求める。

② 引っ越し関連トラブル

○インターネットで相見積もりをとって一番安い業者に引っ越しを依頼した。引っ越し後、一部の荷物が見当たらなかったのを業者に確認すると、「配送ミスだ、翌日届ける」と言われたのに、未だに届かない。

○引っ越しが決まり、インターネットで不用品回収業者を検索して、家電の廃棄を依頼した。当日、対象の家電を搬出後、業者から見積りとは異なる高額な請求を受けた。



重要！

- ・引っ越しサービスの契約時は、約款をよく確認し、価格とサービス内容も十分に検討する。
- ・引っ越し完了後は、すぐに荷物の状態を確認する。
- ・不要品の処分は、居住する市区町村が提供する窓口に余裕を持って依頼をし、居住する市区町村が案内するルールに従って処分する。

③ 訪問販売トラブル

○電力会社を名乗る人が訪問してきて、「マンション全体で電力会社が当社に変わるようになった」と言われ、個人情報を入力させられた上、検針票を見せてしまった。しかし、管理会社に確認したところ、マンション全体で電力会社を変える予定はないことがわかった。

○引っ越し当日、管理会社から紹介を受けたと、換気扇フィルターの業者が勧誘に来た。居住者は全員契約していると説明されたため、仕方ないと購入したが、後から管理会社とは無関係の業者だとわかった。

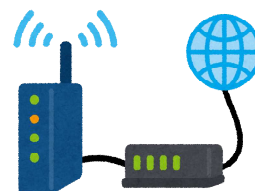


重要!

- ・契約を迫られても、その場ですぐに契約せず、不安や不審な点があれば家族や身近な人、管理会社等に相談する。
- ・不要な契約であれば、きっぱり断る。

④ 通信契約トラブル

○賃貸マンションに引っ越した数日後に、「光回線を契約しているお客様宛に案内をしている。安いプランがあるので変更しないか」と電話があった。最初は契約先の光回線事業者だと思って話を聞いていたが、話をよく聞いていると、全く別の光回線事業者の代理店だということになった。



重要!

- ・勧誘してきた事業者の名前を確認する。
- ・料金プランやサービスを書面でもしっかり確認し、説明を受ける。
- ・転居時等にネット回線契約を変更する際にも、契約条件をよく確認する。



今回は、「新生活で特に気をつけたい消費者トラブル」をご紹介しましたが、もちろん、他にも消費者トラブルは様々あります。

新生活で覚えることは沢山あると思いますが、次の3つもぜひ覚えてください！

- ・焦ってその場で契約をせず、契約の内容をしっかり読んで、不明な点は確認すること。
- ・不要な契約は、きっぱり「いりません」と断ること。
- ・困った場合は、家族や周りの人、消費生活相談窓口、消費者ホットライン188に相談すること。

～消費者トラブルから身を守り、楽しい新生活を送りましょう！～

若者の皆様必見!?
消費者トラブル防止
啓発動画
好評配信中!

今は18歳から成年。成年になると、自分で契約を結ぶことができますが、まだ社会経験も少なく、消費者トラブルに遭う危険性が高くなります。県では、新成年の皆様に気をつけていただきたいトラブルに関する啓発動画を作成しています。ぜひご視聴ください!



動画はこちらの
QRコードから! →



消費者トラブルで困ったときは、県の消費生活相談窓口へご相談ください

県の消費生活相談窓口

(平日9:00～16:00 土日祝日および年末年始は受け付けておりません。)

●東部県民生活センター

TEL 055-952-2299

●中部県民生活センター

TEL 054-202-6006

●西部県民生活センター

TEL 053-452-2299